



国立大学法人

東京海洋大学

Open Campus 2023 Summer

品川キャンパス 対面イベント案内パンフレット

海洋資源環境学部

8/1(火) 10:00 - 16:00 (受付 9:30 - 15:30)

海洋生命科学部

8/2(水) 9:00 - 16:00 (受付 8:30 - 15:30)



【事前登録】

OCANs より
会場予約（7月14日（金）16:00から受付開始）をお願いします。

URL : <https://www.ocans.jp/kaiyodai?fid=i5HOx2FU>



各プログラムは、入退場自由です。
興味のあるプログラムに、ご自由にご参加ください。

- ※一部、**事前予約制**のイベントや**当日先着順**のイベントがありますのでご確認ください。
- ※対面イベント以外にも、**Liveイベント**や**オンデマンド**の動画も配信しています。ぜひご参加ください。

【連絡事項】

1. イベントについて

- ①オープンキャンパス参加者は、まず**総合受付（正門前）**にお越してください。受付で案内やパンフレット、海洋大限定ノベルティ等をお渡しします。
- ②一部のイベントで**定員を設けて**おります。定員を満たした場合は参加できませんので、ご了承ください。（一部イベントは事前予約制）
- ③当日は多くの方の来校により混雑が予想されます。座席に限りがあるため、中高生を優先する場合があります。
- ④参加者が多いプログラムでは、満席となり立ち見となる場合もあります。
- ⑤オープンキャンパスのイベントが行われていない教室や建物には入らないようご注意願います。
- ⑥イベント内容は、変更になる場合がございます。更新した情報は、本学HPにてお知らせいたします。

2. 参加者アンケートについて

ご帰宅の前に**参加者アンケート**にぜひご協力ください。当日アンケートにご回答いただいた方限定で、総合受付にて**本学オリジナルグッズ**をプレゼントします。

3. その他

- ①熱中症にかかりやすい季節ですので、こまめに**水分補給**をしてください。
- ②気分が悪くなった場合は、**保健管理センター**（会場案内図参照）に直接お越しいただくか、本学教職員またはオープンキャンパススタッフにお申し出ください。
- ③ご不明な点、落し物・忘れ物など、何かございましたら、総合受付までお越しください。
- ④駐車場及び駐輪場はありませんので、ご来場の際は**公共交通機関**をご利用ください。
- ⑤当日、本学ホームページや参加団体のホームページに掲載するため、各プログラムの様子を撮影することがあります。（参加者の顔は写りません）



【海洋資源環境学部】開催日：2023年8月1日（火）

【海洋環境科学科】

| イベント等 | 時間 | 内容 | 会場 |
|--------|---------------------|--|--------------------------|
| 模擬講義 | 第1回 10:10~10:40 | 「知っているようであまり知らない”クジラ”の話」 中村 玄 助教 鯨類学研究室 | 講義棟 1階 大講義室 |
| | 第2回 14:10~14:40 | | 白鷹館 1階 講義室 |
| | 第1回 10:40~11:10 | 「気候変動と海洋・海氷～海を知り気候を語る～」 島田 浩二 教授 海洋気候物理学研究室 | 講義棟 1階 大講義室 |
| | 第2回 14:40~15:10 | | 白鷹館 1階 講義室 |
| 体験学習 | 10:00~14:00 (随時) | 海藻おしば体験 神谷 充伸教授・鈴木 秀和教授 藻類学研究室 | 9号館 2階 210室 |
| | 11:00~15:30 (随時) | 「海洋大循環を左右するか!? 小さな対流」～二重拡散対流の体験実験～ 北出 裕二郎 教授 海洋物理学研究室 | 9号館 1階 107室 |
| オープンラボ | 13:00~15:00 (随時) | 水圏生態化学研究室の紹介 永井 宏史 教授・神尾 道也 教授 水圏生態化学研究室 | 9号館 4階 414室 |
| | 13:00~16:00 (随時) | 海洋における極微量元素の定量とその分析機器 高橋 美穂 教授 海洋無機化学研究室 | 9号館 3階 302室 |
| | 13:00~15:00 (随時) | クラゲと海の生物 石井 晴人 准教授 海洋生態学研究室 | 8号館 1階 101室 |
| 研究室紹介 | 10:10~15:20 | 海洋生物学系の「学生による研究紹介」 海洋生物系研究室群 (とりまとめ：鈴木秀和 教授・神尾道也 教授) 海洋生物学系の研究室を二つのグループに分けて紹介します。 ① 無脊椎動物学、水圏生態化学、底生動物学、生体機能利用学、個体群生態学、鯨類学 ② 藻類学、海洋生化学、浮遊生物学、海洋生態学、魚類学 講義棟 3階 32番講義室： ①10:10~ ②11:30~ ①14:10~ (各回先着120名) 講義棟 3階 34番講義室： ②10:10~ ①11:30~ ②14:10~ (各回先着120名) ※各回60~70分程度、途中入退室可。 ※各回とも内容は同じです。 | 講義棟 3階 32番・34 番講義室 |
| | 11:30~13:40 | 海洋学系の「学生による研究紹介」 海洋学系研究室群 (とりまとめ：川合美千代 教授・宮崎奈穂 助教) 海洋学系の研究室を二つのグループに分けて紹介します。 ① 生物海洋学、化学海洋学、環境測定学 講義棟 4階 42番講義室： 11:30~ 13:10~ (各回先着120名) ② 海洋気候物理学、資源環境動態学、地球科学系、海底微生物学 講義棟 4階 44番講義室： 11:30~ 13:10~ (各回先着120名) ※各回30~40分程度、途中入退室可。 ※各回とも内容は同じです。 | 講義棟 4階 42番・44 番講義室 |

【海洋資源環境学部】開催日：2023年8月1日（火）

【海洋資源エネルギー学科】

| イベント等 | 時間 | 内容 | 会場 |
|--------|--|--|-----------------------------------|
| 模擬講義 | 第1回 10:10~10:40 | 「化学から金属資源開発の過去と未来を学ぶ」 淵田 茂司 准教授 身の回りにある金属資源はどのように調達されるのか。金属資源となる天然鉱石ができる過程や開発、リサイクル工程、環境問題について化学的な視点から解説します。 | 白鷹館 1階 講義室 |
| | 第2回 14:10~14:40 | | 講義棟 1階 大講義室 |
| | 第1回 10:40~11:10 | 「イルカの音響モニタリング~カマイルカでの試み~」 三島 由夏 助教 イルカの鳴音研究から見えてくることや、鳴音を利用した観測技術について紹介します。 | 白鷹館 1階 講義室 |
| | 第2回 14:40~15:10 | | 講義棟 1階 大講義室 |
| 体験学習 | 11:00~11:40 11:45~12:25 13:00~13:40 13:45~14:25 14:30~15:10 15:15~15:55 | マイクロプラスチックを見てみよう！ 内田 圭一 教授 マイクロプラスチックってどのように存在するのか？実物を見ながらその問題について一緒に考えます。 ※このイベントは、各回定員5名の事前予約制です。（同伴者も参加可能です） 参加する際には、事前にOCANs予約サイトのMY PAGEより予約してください。 | 1号館 1階 101-1 |
| オープンラボ | 1回目 11:00 2回目 14:00 | 2次元反射法地震探査システムの見学ツアー 鶴我 佳代子 准教授 「教育研究紹介」において、スライド・ポスター等による研究室紹介「地震波で地下を診る」も行います。 | 集合場所 2号館 1階 100A・ 100B教室 |
| 教育研究紹介 | 10:00~16:00 | 海洋資源エネルギー学科の教育研究紹介 海洋資源エネルギー学科教員・学生 海域地震学研究室（中東教授） ・海底地震観測で分かること 海洋気象学研究室（竹山准教授） ・洋上風力発電に資する風況把握の説明 海洋地盤工学研究室（谷教授・野村准教授） ・海洋地盤工学研究室の研究紹介 デバイス工学研究室(井田教授) ・超伝導発電機／モータの紹介 海底探査・地下モニタリング研究室(鶴我准教授) ・地震波で地下を診る 沿岸域工学研究室（稲津准教授・吳助教） ・沿岸域工学研究室の研究紹介 応用情報学研究室（宮本教授・内田教授） ・水中生物からマイクロプラスチックまで海洋調査手法の紹介 海洋数理工学研究室（上野教授） ・海洋における諸現象の数理解析と解説 海洋生物音響学研究室（三島助教） ・イルカの鳴音研究の紹介 海洋音響計測学研究室（甘糟教授） ・音波を使った海洋生物の調査手法の紹介 海洋システム制御工学研究室（戸田教授） ・海洋システム制御工学研究室の研究紹介 海洋底地球科学研究室(古山助教) ・海洋地質学・炭酸塩地球化学からわかること 海洋環境化学工学研究室（淵田准教授） ・海底鉱物資源開発に関する研究紹介 | 2号館 1階 100A・ 100B教室 |

【海洋生命科学部】開催日：2023年8月2日（水）

【海洋生物資源学科】

| イベント等 | 時間 | 内容 | 会場 |
|-----------------|-------------------|--|--------------------|
| 模擬講義 | 13：00～13：45 | <p>「サバからマグロは生まれるか？」 吉崎 悟朗 教授 水族生理学研究室 小型のサバの仲間がクロマグロを産んでくれたら、大型で成熟までに時間がかかるうえ、準絶滅危惧種にも指定されているクロマグロの養殖を飛躍的に簡便化することが可能です。卵や精子のおお目の細胞である生殖幹細胞を操作することでこれが実現に近づいています。本講義ではその原理と将来展望を紹介します。</p> <p>※このイベントは、12時30分頃より入場開始となります。入場後、部屋からの途中退出ができないことが予想されるため、その点をご理解のうえ、ご参加ください。</p> | 白鷹館 1階 講義室 |
| | 13：45～13：50 受講者入替 | | |
| | 13：50～14：35 | <p>「魚の性別は環境で変わる？地球温暖化が魚類の性に与える影響」 山本 洋嗣 准教授 集団生物学研究室 魚の性決定は他の脊椎動物と異なり、生息環境の影響を受けやすいといわれています。講義では、脊椎動物に一般的にみられる遺伝型性決定機構から、魚にみられるユニークな環境依存型性決定機構までをわかりやすく解説するとともに、現在私たちが取り組んでいる「地球温暖化が魚類の性決定に与える影響評価」について紹介します。</p> | |
| | 14：35～14：40 受講者入替 | | |
| | 14：40～15：25 | <p>ウミガメを守りながらサカナをとる -生態系に配慮した漁業について- 塩出 大輔 教授 生産システム学研究室 漁業では、海亀や海鳥といった希少な生物が意図せずに釣針に掛かったり網に迷い込んだりする場合があります。そうした混獲を避けてサカナだけを漁獲することで、生態系に配慮した漁業を実現しようとする様々な取り組みとその方法を、実例を交えて詳しく解説しながら紹介します。</p> | |
| 研究紹介・実習紹介・パネル展示 | 10：30～16：00 | <p>海洋生物資源学科で行っている海の生き物に関する研究の展示・体験コーナー 海洋生物資源学科の各研究室 海洋生物資源学科の様々な研究室で行なっている海の生き物に関する研究の展示・体験コーナーです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絶滅危惧種のミヤコタナゴを救え！代理親魚技法による種の保全 ・その魚、いつどこで生まれたの？耳石の観察からわかること ・品川育ちのタコの赤ちゃんを観察してみよう！ ・魚と野菜を一緒に育てる食料生産システム、アクアポニックスなど | 白鷹館 2階 多目的スペース1 |
| | 10：30～16：00 | <p>海洋生物資源学科 研究室紹介 海洋生物資源学科の各研究室 海洋生物資源学科の様々な研究室で行なっている海の生き物に関する研究について、学生がポスターやパネルを使って紹介します。</p> | |



【海洋生命科学部】開催日：2023年8月2日（水）

【食品生産科学科】

| イベント等 | 時間 | 内容 | 会場 |
|-------------------------------|----------------------------|--|------------------|
| 模擬講義 | 13:15～13:45 | 「冷凍食品から宇宙食・冷凍人間へ」 萩原 知明 教授 | 講義棟 1階 大講義室 |
| | 13:45～14:15 | 「海から食卓まで—水産資源の保全と持続可能な活用を目指した フードシステム構築—」 濱田 奈保子 教授 | |
| 体験学習 | 10:30～12:00 14:30～16:00 | 海藻から人造イクラをつくる 食品物性学研究室 | 3号館 2階 226実験室 |
| | 10:30～12:00 14:30～16:00 | 低温の不思議 ～超低温と過冷却～ 食品冷凍学研究室 | 3号館 1階 121実験室 |
| 実習紹介 | 10:30～16:00 | 食品生産科学科実習紹介（写真と製品展示） 柴田 真理朗 准教授 食品生産科学科の実習に関するご質問に教員および学生がお答えいたします。実習風景は大型モニターで映され、実習で製造された製品（缶詰等）も展示されます。 | 3号館 1階渡り廊下 |
| 研究紹介・実習紹介・パネル展示 | 10:30～16:00 | 食品生産科学科スタンプラリー 柴田 真理朗 准教授 食品生産科学科の模擬講義、体験学習、研究紹介でスタンプを集めた方にオリジナルノベルティを差し上げます。 | 3号館 1階 118実験室 |
| | | 時を止める魔法、それが冷凍 食品冷凍学研究室 | |
| | | 海洋生物がもつ不思議なはたらきを利用する 生体物質化学研究室 最新の研究で明らかになった海洋生物の不思議な成分とその実用化の一端を紹介します。 | 3号館 3階 320実験室 |
| | | 生命科学の最前線 – アレルギーからD-アミノ酸まで – 食品衛生化学研究室 魚介類やその寄生虫によるアレルギーあるいは化粧品や医薬品などの化学物質によるアレルギー、はたまたエビの食味向上やイカのD-アミノ酸に至るまで、私たちが取り組んでいる多種多様な最新の研究をパネルで紹介いたします。 | |
| | | 海の「美味しさ」と「健康」を科学する 食品栄養化学研究室 食品栄養化学研究室は食品のもつ栄養機能性に関する研究や、酸化的劣化、呈味有効成分の分析などを各種機器分析や細胞・動物を用いて行っています。海の「美味しさ」と「健康」を科学している研究内容についてポスター展示にて紹介します。 | |
| 食中毒菌の迅速検査と増殖制御技術 食品微生物学研究室 | 3号館 4階 422実験室 | | |

【海洋生命科学部】開催日：2023年8月2日（水）

【海洋政策文化学科】①

| イベント等 | 時間 | 内容 | 会場 |
|----------|--------------------|--|-------------------------|
| 模擬講義 | 10:00～10:30 | 「漁業のうつりかわりと海業（うみぎょう）の興り」 原田 幸子 准教授 日本の漁業が縮小していくなかで、漁村の地域資源を活用して漁村の活性化を図る海業の推進が求められています。本講義では、漁業のうつりかわりとともに、海業の取り組みを紹介します。 | |
| | 13:00～13:30 | 「気候変動や環境変化に漁業・養殖業はいかに対応すべきか～文理融合研究によるアプローチ～」 松井 隆宏 准教授 地球温暖化や黒潮の蛇行などの地球環境、海洋環境の変化は、海にまつわる産業に大きな影響を与えます。こうした変化に漁業・養殖業はどう対応すべきかについて、社会科学の立場から解説するとともに、現在我々が取り組んでいる文理融合研究について紹介します。 | |
| 学生教員懇談会 | 9:15～9:45 | 海洋政策文化学科は、どんなところ？ 柿原 泰 海洋政策文化学科主任・その他学科教員 海洋政策文化学科の学びについて説明し、来場者の皆さんからの質問に教員と学生がお答えします。 | 図書館 1階 Shoal Room |
| | 10:30～11:00 | なぜ、海女は存続の危機にさらされているのか？ 小暮 修三 教授・藤本 浩一 准教授 海女の存続問題の解決を考える際には、理系や文系という枠を超えた学際的な視座が必要となります。この問題について、文理の枠を超えたエキサイティングな懇談をしてみませんか？ | |
| | 13:30～14:00 | 『水産エコラベル』から見える私たちの社会 大石 太郎 准教授・畠山 大 准教授 高校生の皆さんと本学科学生、そして教員が一緒になって、水産エコラベルの可能性と課題について考える時間になります。水産エコラベルについて知ることを通して、海洋政策文化学科の視点から持続可能な水産業や社会について考える面白さを実感してもらおう、アクティブな30分間を提供します。 | |
| | 15:30～16:00 | 海洋政策文化学科は、どんなところ？ 婁 小波 教授・その他学科教員 海洋政策文化学科の学びについて説明し、来場者の皆さんからの質問に教員と学生がお答えします。 | |
| 実習紹介 | 第1回 11:00～11:30 | 海洋政策文化学科の実習の紹介 千足 耕一 教授 1年生の専門導入のための実習をはじめ、マリンスポーツ、水産業、海洋政策、地域社会、水圏環境教育に関する海洋政策文化学科の実習を紹介します。※各回とも内容は同じ。 | |
| | 第2回 14:00～14:30 | | |
| 卒論・研究室紹介 | 第1回 11:30～12:00 | 海洋政策文化学科の研究室と卒業論文の紹介 工藤 貴史 教授 海洋政策文化学科には様々な観点から海と人・社会の関係を学ぶ研究室があり、そこで学んだ卒業生の卒業論文を紹介し、本学科の学習・研究内容について具体的に説明します。 | |
| | 第2回 14:30～15:00 | | |

【海洋生命科学部】開催日：2023年8月2日（水）

【海洋政策文化学科】②

| イベント等 | 時間 | 内容 | 会場 |
|--------|--------------------|---|-------------------------|
| オープンゼミ | 11:00～11:30 | SDGsは本当に正しいのか？ 環境倫理学の問い 萩原 優騎 准教授 近年、世の中の至る所でSDGsの重要性が強調されています。しかし、SDGsは無条件に肯定されてよいものなのでしょうか。本企画では、そのことを環境倫理学の観点から検討します。世間の常識や自明性から一旦は距離をとり、物事を多角的かつ批判的に問うという、大学での学びの本質を、参加者の皆さんに体験していただきます。 ※ゼミの対象者は主に受験生（高校生、既卒生）で、当日に会場で先着順（定員10名） | 図書館 1階 多目的室 |
| | 14:00～14:30 | 海洋法に基づく海の自由と戦時海上封鎖 大河内 美香 准教授 海洋の秩序は、海洋法という分野が定めています。公海ではすべての国が船を航行させ漁業を行う自由を認められています。しかし国際海峡や島の周囲で武力紛争が生じて海上封鎖が行われると中立国の船も通航できなくなります。条文や裁判を素材にディスカッションする法学の手法で海上封鎖と海の自由について考えてみます。 ※ゼミの対象者は主に受験生（高校生、既卒生）で、当日に会場で先着順（定員10名） | |
| 学科入試案内 | 第1回 9:45～10:00 | 海洋政策文化学科の入試について 高橋 周 准教授 海洋政策文化学科で実施している一般選抜、総合型選抜、学校推薦型選抜について説明します。 ※各回の内容は同じ。 | 図書館 1階 Shoal Room |
| | 第2回 12:30～12:45 | | |
| 進路紹介 | 第1回 12:00～12:30 | 海洋政策文化学科卒業生の進路について 中原 尚知 教授 海洋政策文化学科を卒業した皆さんの就職先や進学状況について紹介します。 ※各回の内容は同じ。 | 図書館 1階 Shoal Room |
| | 第2回 15:00～15:30 | | |



【教員・学生による個別相談、入試相談】
開催日：2023年8月1日（火）・2023年8月2日（水）

1. 海洋資源環境学部：8月1日（火）

| 学 科 | 時 間 | 内 容 | 会 場 |
|-----------------|-----------------|--|-----------------|
| 海洋環境科学科 | 13：00～ 16：00 | 各学科の教員と学生が個別に大学の教育研究内容や学生生活についての質問などにお答えします。 | 楽水会館 1階 大会議室 |
| 海洋資源 エネルギー学科 | | | |

2. 海洋生命科学部：8月2日（水）

| 学 科 | 時 間 | 内 容 | 会 場 |
|--------------|-----------------|--|-----------------|
| 海洋生物 資源学科 | 13：00～ 16：00 | 各学科の教員と学生が個別に大学の教育研究内容や学生生活についての質問などにお答えします。 | 楽水会館 1階 大会議室 |
| 食品生産 科学科 | | | |
| 海洋政策 文化学科 | | | |

3. 入試相談・資料配布：8月1日（火）・8月2日（水）

| 学 科 | 時 間 | 内 容 | 会 場 |
|-----|-----------------|---|-----------------|
| 入試課 | 13：00～ 16：00 | 入試に係る質問について、入試課職員が個別にお答えします。また、学科のパンフレット等の資料を配布していますので、ぜひお立ち寄りください。 | 楽水会館 1階 大会議室 |

【「学部学科紹介」動画上映】

| 時 間 | 内 容 | 会 場 |
|------------|--|------------------|
| 9:00～16:00 | 2日間とも海洋生命科学部・海洋資源環境学部全学科の紹介動画を上映いたします。（休憩室としても開放しています） | 講義棟 2階 22番講義室 |

【主な施設見学】

○附属図書館

| 時間 | 内容 | 会場 |
|--|--|-------|
| 開館時間： 9:00-16:00 館内案内： ①12:30～13:00 ②14:00～14:30 ③15:00～15:30 | <ul style="list-style-type: none">・開館時間中は自由に見学・利用することができます。・8月1日・2日両日、館内案内ツアーを行います。各回先着順10名程度、予約不要、希望の方は開始時間に図書館2階カウンター前に集合してください。・8月2日は、1階ラーニングcommonsにて、海洋政策文化学科の模擬講義やオープンゼミ等が行われます。 | 附属図書館 |

○グローバルコモン

| 時間 | 内容 | 会場 |
|-------------|--|---------------------|
| 10:00～16:00 | グローバルコモンは語学学習スペースです。書籍、CD、映画DVDなど様々な学習ツールのほか、自習用の個人ブース及びスピーキング練習用の防音ブースがあります。 また、小規模なセミナースペースは、英会話レッスンや海外派遣プログラムの事前研修に活用されています。 自由に見学することができます。ご質問にはスタッフがお答えいたします。 | 大学会館 2階 グローバルコモン |

○マリンサイエンスミュージアム

| 時間 | 内容 | 会場 |
|---|--|--------------------------------|
| 10:30～15:30 ①10:30～11:30 ②11:30～12:30 ③12:30～13:30 ④13:30～14:30 ⑤14:30～15:30 | マリンサイエンスミュージアムの開館を行います。 <ul style="list-style-type: none">・展示スペース（2階）への入場には事前予約が必要、完全入れ替え制となります。（各回で定員を設けます）・同伴者のみでの入場はできません。・常設展に加え、特別展「超深海へのトビラ 私たちが拓いた調査の軌跡」を実施しています。・自由見学となり、学芸員によるガイド、解説は行いません。・鯨ギャラリーは建物外からの見学のみとなります。 | マリンサイエンスミュージアム 2階 展示スペース |

○休憩場所

| 時間 | 内容 | 会場 |
|-------------|--|----------------------|
| 11:00～14:00 | 提供メニュー：ラーメン、うどん、定食等 | 生協食堂 食堂部 |
| 10:00～16:00 | 飲み物、書籍、大学グッズ等を販売しています。 | 生協食堂 購買部 |
| 9:00～16:00 | 食事や休憩場所としてご利用ください。 (22番講義室では、学部・学科紹介動画を上映しています) | 講義棟 2階 21番・22番講義室 |

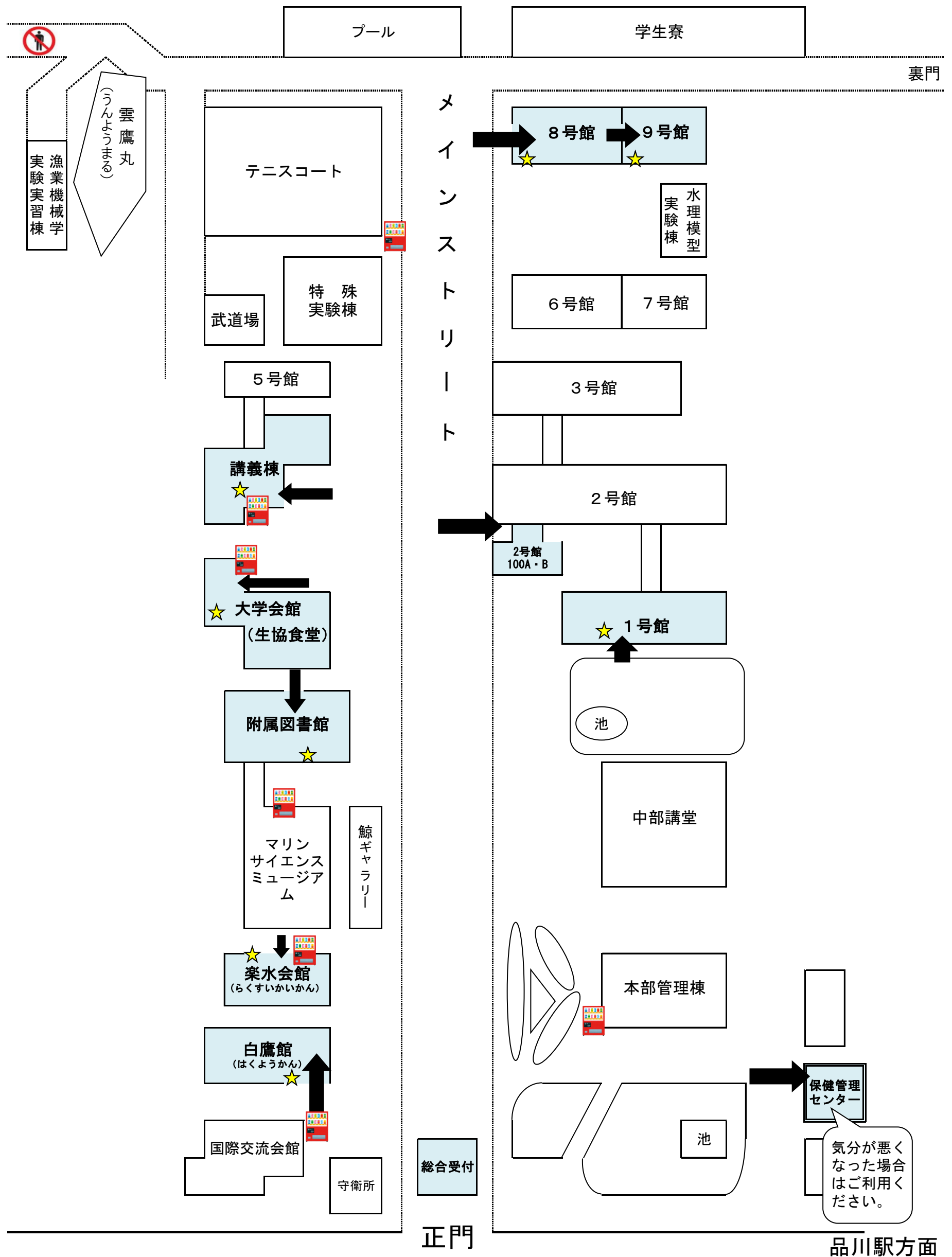
MEMO

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7
問い合わせ先： 入試課入試第一係
E-mail n-nyusi1@o.kaiyodai.ac.jp
TEL 03-5463-0510
ホームページ： <https://www.kaiyodai.ac.jp/>
東京海洋大学 海洋生命科学部・海洋資源環境学部

2023年8月1日(火)

東京海洋大学オープンキャンパス【海洋資源環境学部】

会場案内図



○ 矢印 (←、↓、→、↑) はそれぞれの建物の出入口となります。



: 立入禁止



: 自動販売機

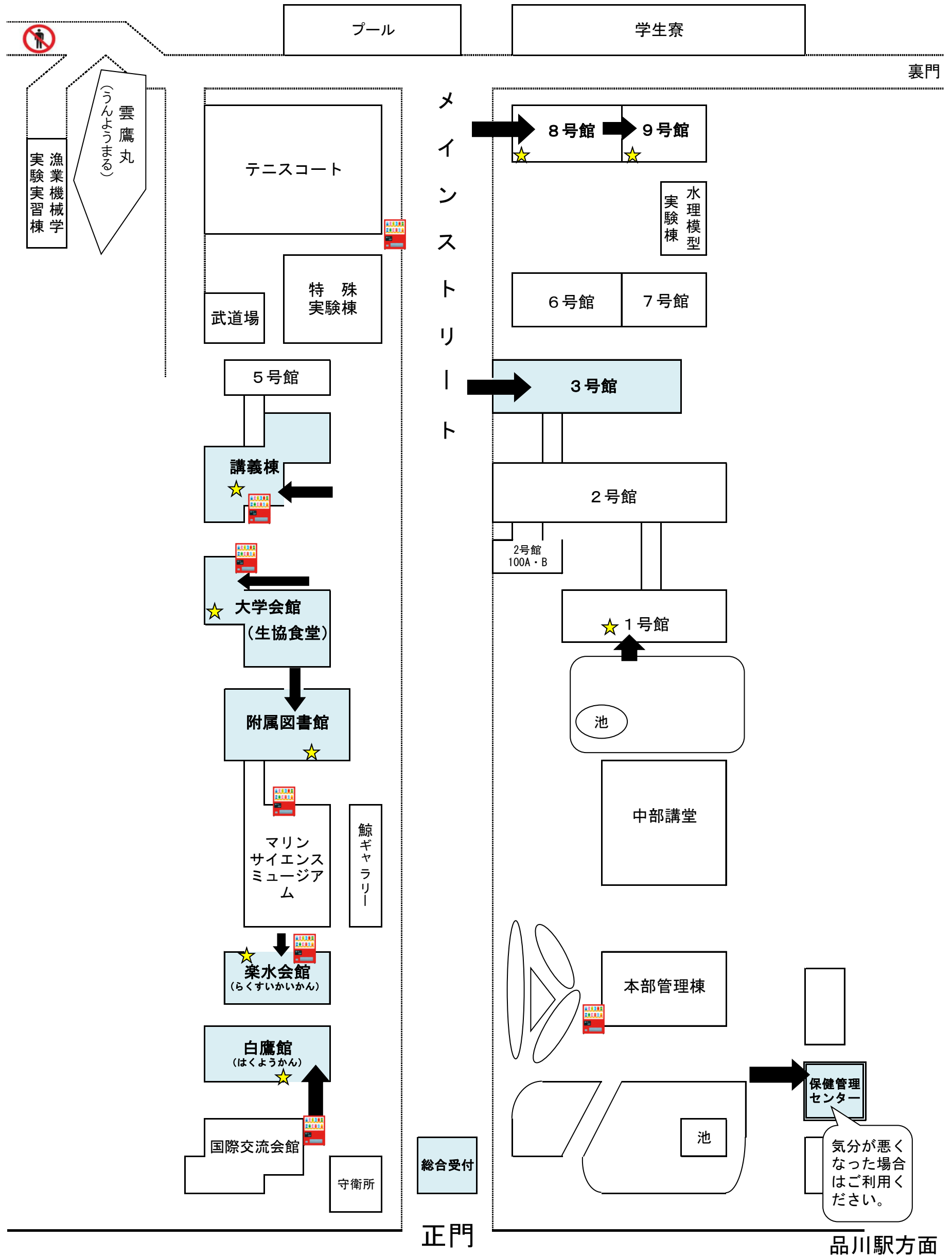


: だれでもトイレ

2023年8月2日(水)

東京海洋大学オープンキャンパス【海洋生命科学部】

会場案内図



○ 矢印 (←、↓、→、↑) はそれぞれの建物の出入口となります。

⊘ : 立入禁止 📺 : 自動販売機 ☆ : だれでもトイレ

気分が悪くなった場合はご利用ください。